

(様式1)

令和6年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立（ 都田小 ）学校運営協議会長

＜本年度の目標＞

- ・コミュニティ・スクールは、学校側が立てた取り組みに対して、参加委員はアドバイザー的な立場となっている。もっと情報発信ができるようにしていきたい。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- ・キャリア教育の必要性について理解できた。
- ・立場の違う方といろいろな意見交換ができたので、よく熟議できたと思う。
- ・いじめ防止対策に子供との個別面談を取り入れて、学校体制で取り組んでいることが理解できた。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- ・学校側から学校評価の結果に基づき、今後取り組んでいきたい内容が示されたので、委員皆でそれについて熟議を進めることができた。
- ・行事や授業参観をしたことで、子供たちの様子や学校運営の方針に沿った取り組みが行われていることが理解でき、熟議が進められた。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

- ・HPで積極的な発信が行われていたと思う。
- ・「コミスクだより」をホームページだけでなく、地域に回覧することで、活動をもっとよく知ってもらったほうが良い。

＜評価項目4＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

- ・学校支援活動をより積極的・自発的に行いたい。その結果を振り返ることで、活動を充実させていきたい。